

(様式3)

事業所名 グループホーム太陽まゆみだの家

ユニット名 あじさい・すみれ

作成日: 令和 6年10月11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	・理念をより深める、実践しやすくなるために新しく「ビジョン・ミッション・バリュー」を作成しました。全スタッフで共有しベクトルを合わせていく。	・「ビジョン・ミッション・バリュー」を理解し、今まで以上にご利用者様が安心して充実した生活を送る環境を作っている。	・「ビジョン・ミッション・バリュー」の浸透のため毎月の会議の場での共有やご利用者様の重点的な目標を掲げ実施をしていく。	12ヶ月
2	4	・コロナ禍の収束に伴い、改めて地域、ご家族様とのつながりを大切に、ともに作り上げ、地域と一体となったグループホームを目指す。	・以前のようにご利用者様と居室でご家族様が面会が出来る時間を作っていく。 ・対面での運営推進会議の再開、地域の行事に積極的に参加していく。	・定期的にご家族様と連絡をとり、日常の様子や健康状態などをお伝えする。 ・運営推進会議を対面で実施し意見交換をしていく。	6ヶ月
3	35	・誰がどのくらいの時間で駆け付けられるのか。職員同士の連携など非常時において想定しておくことが必要。	・火災や地震、水害といった緊急時におけるスムーズな職員連携を行える環境を作る。	・非常時に備え自動通報装置の他に、職員同士での緊急連絡網を作成し確認訓練を定期的に行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月